5．知が力を持ち環境が急変する社会で豊かに生きられる「学習」機能の充実

A

・学習・教育の多様化、個性化、生涯化、自由化、国際化を進める
・社会の要請や学習メカニズムの理解に沿って学習の内容、方法、形態を革新する
・社会を共につくり、問題解決と自己実現に努める人間力を身につける

学習を通して心豊かな生涯を生きる
2A1

高齢者の活躍ニーズに応える
2A2

オープンマインドにあふれた社会になる
2A3

豊かな直接経験に裏付けられた柔軟な知性と社会性を持ち、生涯活躍できる社会
2A4

地域で効果的な教育-家庭・地域や学校が真に相互尊重できることが円滑な連携のために必要
2A5

地域全体で子供を教育したい
2A6

相互信頼の回復
2A7

「直」にふれあう経験
2A8

学外学習の充実・学校教育との連関
2A9

管理主義をどう排除するか
2A10

学習指導要領を弾力化ーオーダーメイドのカリキュラム→個性の開花、多様な人材
2A11

学習方法論の多様化、確立
2A12

地域と子育てー誰が、どのように、いつ、どこで関わるのかを明確化する
2A13

「教わらなくても学ぶ」と言った「学びの自立心」を持った子供を育てていきたい
2A14

「学び方」を創意工夫する癖を付ける教育
2A15

知・学習の定義の拡大
2A16

「学ぶ」ことを「教わる」ことから完全自立させて考えたい
2A17

学習可能性の発見・整理
2A18

自らの位置を客観化する
2A19

教育の相互乗り入れ
2A20

教育バウチャー
2A21

子どもの"コミュニケーション的感性"の育成・復権
2A22

子ども時代に豊かに学び育てる環境を整えたい
2A81

子どもに、異文化体験を通じて視野を広げて欲しい
2A23

異文化体験ー言語・コミュニケーション・楽しい経験・葛藤と解決・生活体験・国内の異文化
2A24

異文化ー　国際・都会と田舎
2A25

子どもにとって「実体験」と「仮想体験」とのバランスが大事
2A26

体験・参加・参…学習機会
2A27

子どもに第一次/第二次産業の場を体験させる
2A28

寺子屋合宿→バーチャル兄弟体験
2A29

子どもが他の年代とコミュニケーションを取ることができる仕組み
2A30

「サバイバル」のための教育
2A31

子どもが自然に親しみながら、楽しく学べる環境が欲しい
2A32

学校で学べないもの
2A33

生涯学習のための環境を整備して欲しい
2A34

仕事を通した学習の新しい形を探したい
2A35

人・モノ・金を日本に呼び込む
2A36

国際的な同質化
2A37

解放された国家
2A38

Investment/Interest
2A39

「学んだことを活かす」「活かすために学ぶ」が循環するシステム
2A40

"生涯活躍社会"（子どもから高齢者まで全世代が活躍できる）
2A41

存在そのものとして互いに向き合える社会へ（肩書きなどにとらわれずに）
2A42

生涯現役でいるための教育・学習システムが欲しい
2A49

老人ホームの作業手伝い→異年齢交流で社会性を身につける
2A50

子どもの「生身の交流機会」を縦横無尽に充実させる。子どもと高齢者・年の少し離れた子ども同士
2A51

年長者の知識や技能・人間性が学習・教育に活かされて欲しい
2A52

歴史や文化の中に埋もれた知識を学び、活用したい
2A53

Identityの確立
2A54

多言語学習の機会（完璧主義を捨てる！）
2A55

ツールで解決
2A56

Bilingual国家
2A57

英語教育
2A58

母語の軽視×
2A59

（大目標）最小不幸社会、そして最大幸福感社会
2A60

直接対面的・間接対面的双方の教育機会のバランス
2A43

五感を総動員する学習機会の充実
2A44

一期一会的な教育の重視を
2A45

「今、ここ」性・一回性（アウラ＝ベンジャミン）を大切にした教育を
2A46

＜知識＞の分別ー再現可能性／再現不可能性（一回性）
2A47

身体性／交流性／一回性（いま、ここ）を意識した学習機会を充実させたい
2A48

生きることを学びたい
2A82

「学ぶ」ことの意義を再確認
2A61

「生き方」の学習機会
適応主義的
or
下りてしまうマッタリ
2A62

学習意欲を創出する仕組み
2A69

言葉の壁を越えて多様な学習の機会を得たい
2A70

子どもの社会性を育む教育必要である
2A71

子どもの社会性→少年の犯罪を少なく
2A72

豊かな知に支えられて心身ともに健康を維持したい
2A73

豊かでたくましい心を育む教育が必要である
2A74

人間らしい柔軟な知性を育む教育が必要である
2A75

効果的な教育システムが欲しい
2A63

楽しみながら学習したい
2A64

自分にあった仕事や生き方をしたい
2A65

置かれた環境に対応して、自分の持っている知識や能力を活かしたい
2A66

エデュテーメント
2A67

学習の動機付け
2A68

産官と学の間で本当の知識交流を図りたい
2A76

俯瞰的な視野を持った科学技術者を育てたい
2A77

専門知識（分野どうし、専門家と素人）コーディネート能力のある支援者の育成
2A78

見えない知識を見えるようにしたい
2A79

必要な情報・知識を読み解くリテラシー教育が必要
2A80